



'99

No. 342号 3月号



リポーター仲間の藤田恵子さん（特別出演）



会場内は超満員

自慢のトークで会場を魅了 東海林のり子さん講演会

リポーターとして「お茶の間」でおなじみの東海林のり子さんを講師に迎え、3月7日、「平成10年度女性の集い」の開催にあたり、中央公民館において講演会が開催されました。

◎ 講演テーマ

「輝いて、生きるために」

平成十年度 鹿部町青少年健全育成 町民のつどい開催

二月二六日、鹿部町青少年健全育成町民会議並びに鹿部町PTA連合会の主催により「鹿部町青少年健全育成町民のつどい」が中央公民館において開催されました。

今回の「町民のつどい」は、青少年を健全に育成するために町民が一堂に会し、青少年を取り巻く現状について認識することを目的とし、今回で十六回目の開催となりました。

また、今回の「町民のつどい」では、小中学生より寄せられた標語の入選作品の表彰式や家庭・学校・地域の代表者が「しつけ」に対する意見発表を行い、それぞれの果たす役割を再認識し、相互の理解を深めました。

そのあと、「子供の健やかな成長を願って」と題した家庭・学校・地域のしつけの在り方について函館短期大学、小笠原愈教授による講演会も開催され、いま青少年がおかれている様々な現状が事細かに説明され、会場に集まった

父兄はもとより、家庭・学校・地域の果たす役割についての共通理解がなお一層深まりました。



主催者挨拶 松川 明弘 氏



主催者挨拶 松川 忠雄 氏



来賓挨拶 鹿部町長（代理 松本助役）



地域代表 山崎 篤也 氏



学校代表 駒木 正与 氏



家庭代表 川村久美子 氏



講師 小笠原 愈 氏

入 選 標 語

◎ 優 秀 作

鹿部小学校5年 本 田 俊 也 (ほんだ としや)
「この町、この国、この地球、
みんなでめざそう いじめのない社会」

鹿部小学校6年 山 科 友 香 (やましな ゆか)
「友達は なやむ心の くすり箱」

鹿部中学校1年 木 村 圭 吾 (きむら けいご)
「あいさつで 心にひびく 君の声」

鹿部中学校3年 野 田 富 美 子 (のだ ふみこ)
「大切な 人と自然が かよう町」



山科 友香 さん



本田 俊也 くん



野田富美子 さん



木村 圭吾 くん

しかべ間歇泉公園4月21日堂々オープン

4/21~4/30まで“町民に無料開放”

町では開園を記念して町民優待券を町民全員（平成11年3月31日までに住所を定めた方）に交付することにしております。

《町民優待券の配布 …………… 町内会にお願いして各世帯ごとに配布する予定です。》

- ◆ **開園時間** 夏期期間（5月～10月）午前8時30分～午後8時まで
冬期期間（11月～4月）午前9時～午後6時まで
- ◆ **休園日** 毎月第4月曜日 但し、月曜日が祝日の場合は、翌々日（水曜日）となります。
年末年始（12月31日～翌年1月5日）
- ◆ **入園料**

小学生未満	無 料
小学生及び中学生	200円
高校生以上の方々	300円

《お願い》

- ・ 休日の町民優待入園券の利用は混雑も予想されますので、平日などを利用しながら、お早めにご利用ください。



マダラ漫遊記

淡白な味わいがあり、しばしば食卓にあがるマダラ。

日本海では山陰、太平洋岸では本州中部以北から北米カリフォルニア州まで分布するというが、日本では北海道近海に多く生息する。水深150～450mにすみ、魚類や甲殻類などをエサにしている。産卵期の12月～3月にかけて群れをなして浅海にやってくる。

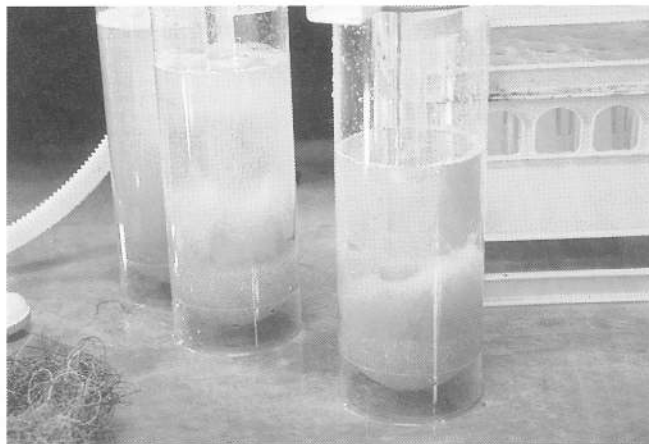
2月24日鹿部沖で漁獲されたオス・メスのマダラ10尾が栽培漁業総合センターに搬入された。漁業者は、しばしば船上で採卵・受精させているが、研究機関の指導のもとで少しでもふ化率を高めたいという思いがあった。

最大級のものは、全長86cm、体重12キロのメスであった。オスから精子を採取し、続いてメスから採卵がはじまった。大魚を横たわせた。はちきれそうな腹部を軽くなでると、すぐにオレンジ色の卵が勢いよく吹き出してきた。4.6キロ（553万粒）の採卵と受精がおこなわれた。水槽に入れられた受精卵は、水温7度で培養したところ、10日目でふ化がはじまった。

3月9日、親魚が漁獲された海域（鹿部沖4キロ）に約200万尾のマダラ仔魚（全長5mm）が放流され、大海へと元気よく旅立っていった。



採卵状況



受精後の卵

去る、3月7日、鹿部漁協ホタテ部会主催により、鹿部漁協市場構内において、ホタテ貝の格安販売が行なわれました。

また、今後も機会のあるごとに、このような企画が催されますので、その際には、是非お買い求め下さい。



新宮浜団地(仮称)の団地名 「宮浜中央団地」に決定!!



新宮浜中央団地の完成予想図

平成11年度から14年度にかけて、総合体育館横に逐次建設される予定であります宮浜団地の建て替え団地の名称が「宮浜中央団地」に決定致しました。

これは、平成10年11月号「広報しかべ」で団地名を募集し、応募者の中から厳正なる選考の結果、次のとおり入選及び佳作が選考され、入選作品を新団地名にすることに決定致しました。

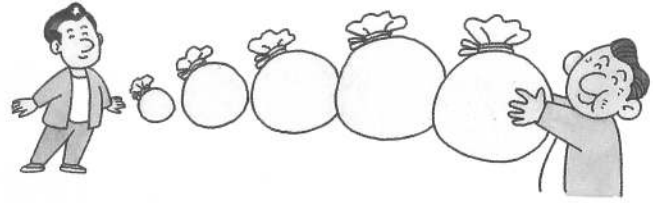
なお、受賞されました方々には、記念品を差し上げますとともに、心よりお礼申し上げます。

町としては、これからも町民の皆様方により親しまれる団地にしたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

◆ 入 選 宮浜中央団地 (児 玉 進)

◆ 佳 作 滝ヶ平 信 夫 近 藤 敬
庄 司 コ ウ 鎌 田 千鶴子
佐々木 鉄 男 佐々木 信 子

老齡基礎年金



老齡基礎年金の計算例

国民年金のみ加入していた人は、市区町村役場（所）国民年金課（係）へ請求してください。



1 たけしさん

昭和15年6月生まれ。会社に10年間勤めた後、自営業を始めるが、保険料を8年間未納、その後22年間きちんと納めた場合。
(加入可能年数 39年)



$$804,200円 \times \frac{384}{468} = 659,900円 \quad \mathbf{65万9,900円}$$



2 ゆうじさん

昭和19年2月生まれ。大学卒業後、ずっと会社員の場合。
(加入可能年数 40年)



$$804,200円 \times \frac{456}{480} = 764,000円 \quad \mathbf{76万4,000円}$$



3 けんたくん

昭和48年7月生まれ。大学在学中の20歳から国民年金に加入、大学卒業後は家の仕事をついだ場合。
(加入可能年数 40年)



$$804,200円 \times \frac{480}{480} = 804,200円 \quad \mathbf{80万4,200円}$$



4 みさえさん

昭和26年4月3日生まれ。20歳で結婚、25歳から10年間は任意加入、昭和61年4月からは第3号被保険者として加入した場合。
(加入可能年数 40年)



$$804,200円 \times \frac{420}{480} = 703,700円 \quad \mathbf{70万3,700円}$$



5 よねこさん

昭和14年9月生まれ。農業。保険料を36年間納めた後、2年間免除を受け、60歳で繰り上げ請求した場合。
(加入可能年数 38年)



$$804,200円 \times \frac{432 + 24 \times \frac{1}{3}}{456} \times 0.58 = 450,100円 \quad \mathbf{45万100円}$$



6 じろうさん

昭和28年3月生まれ。自由業。現在41歳。保険料をいちども納めたことがない場合。
(加入可能年数 40年)

このままでは年金は受けられません！
ただし、47歳までに加入すれば、年金は受けられます。
47歳までに加入した場合、過去2年間の保険料を納め、60歳からの任意加入で、受給資格期間(25年)を満たすことができます。

$$804,200円 \times \frac{300}{480} = 502,600円 \quad \mathbf{50万2,600円}$$

※端数整理のため、100円の誤差が生じる場合があります。

国民年金保険料納め忘れ！あなたは大丈夫ですか？

平成10年度の国民年金保険料の納付期限は4月30日です。
もう一度納付書を確認して納め忘れのないようにしましょう。

支給を受けるためには

- 1 国民年金保険料を納めた期間
(免除期間、第3号被保険者期間を含む)
- 2 昭和36年4月以後の厚生年金や共済組合の加入期間
- 3 任意加入できる人が加入しなかった期間(※カラ期間)

これらを合計して、原則として最低25年以上の期間が必要です。



※カラ期間(合算対象期間)とは

昭和36年4月以後の次の期間です。受給資格期間(25年)を満たしているかどうかをみる際には計算されますが、年金額には計算されません。

- 1 会社員等の配偶者が任意加入しなかった期間(昭和61年3月まで)
- 2 学生で任意加入しなかった期間(平成3年3月まで)
- 3 厚生年金の脱退手当金を受給した期間
- 4 海外に住んでいた期間

年 金 額 は

80万4,200円

これは、40年間すべて保険料を納めた場合の金額です。40年に満たない場合は、その期間により減額され、年金額は右の式により計算します。

●受給資格期間及び加入可能年数早見表●

★国民年金制度が発足したのは、昭和36年4月1日ですので、そのとき20歳以上の人は生年月日により、受給資格期間(25年)や加入可能年数(40年)の短縮措置が下表のとおりとられています。

生 年 月 日 (大正15年4月2日以降)	資格期間 (年金を受けるために最低必要な期間)	加入可能年数 (満額の年金を受けるために必要な期間)
昭和2年4月1日以前	21年	25年
昭和3年4月1日以前	22年	26年
昭和4年4月1日以前	23年	27年
昭和5年4月1日以前	24年	28年
昭和6年4月1日以前	25年	29年
昭和7年4月1日以前	25年	30年
昭和8年4月1日以前	25年	31年
昭和9年4月1日以前	25年	32年
昭和10年4月1日以前	25年	33年
昭和11年4月1日以前	25年	34年
昭和12年4月1日以前	25年	35年
昭和13年4月1日以前	25年	36年
昭和14年4月1日以前	25年	37年
昭和15年4月1日以前	25年	38年
昭和16年4月1日以前	25年	39年
昭和16年4月2日以降	25年	40年

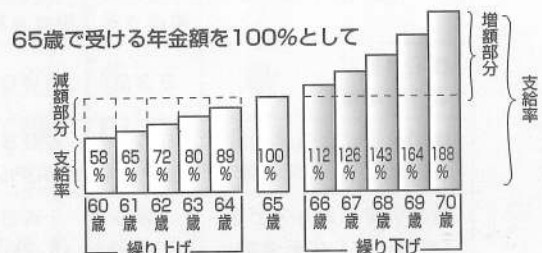
計算式

$$804,200円 \times \frac{\text{保険料を納めた月数} + \text{保険料を免除された月数} \times \frac{1}{3}}{\text{加入可能年数} \times 12(\text{月})}$$

はやく年金を受けたい人 遅く年金を受けてもいい人は

- 60歳～64歳 60歳から65歳の間でも減額された年金を受けることができます。(繰り上げ支給)
- 66歳～ 66歳以降に、増額された年金を受けることができます。(繰り下げ支給)

※一度、減額・増額された支給率は生涯変わりません。



住宅防火は

住宅防火は 家族みんなの「火を出さない」という意識から

「気をつけてはじめてはすべて小さな火」。一つの小さな炎が大きな火災となつて、多くの命と莫大な財産を奪つていきます。家族一人一人の曰ころの「火を出さない」という防火意識が、わが家を火災から守るための出発点となります。

春の全国火災予防運動

毎年、火災で二千人あまりの人が命を落としています。そのうちの約半数は建物火災によるもので、そのほとんどが一般の住宅からの火災による死亡です。

多い高齢者や子どもの被害

平成九年中の住宅火災による死者九百二十三人のうち、六十五歳以上の割合は約五四%。五歳以下の子どもを含めると六〇%近くにもなります。お年寄りの主な死亡原因は、睡眠中や体が不自由なことによる「逃げ遅

れ」、炊事中の「着衣着火」などです。お年寄りは、年齢からくる判断力や運動能力の低下に加え、体力の衰えなどにより一人では行動できないことがあります。火災はちょっとした気の緩みから発生することが多いものです。たばこやストーブ、コンロなど、火を使う人が最後までしっかりと管理すれば、ほとんどの火災は防ぐことができるはずですが、「寝たばこをしない」「コンロから離れるときは火を消

- 「暖房器具に燃えやすいものを近づけない」、放火を防ぐために「家の周りに燃えやすいものを置かない」などです。お年寄りや子どもには、家族がいつも目配りをし、また、一人暮らしのお年寄りには近所の人が常に声をかけるなど、周りの人の協力が必要です。
- まさかに備える工夫
住宅防火のポイントは、まず火を「出さない」こと。もし失火したら「早く知る」「広げない」「早く消す」の四つです。そのための備えとして、次のような住宅用防災機器等があります。しかし、それら住宅用防災機器等は、油断や慢心など心のスキを埋めるためのものです。住宅防火の一番の対策は、やはり一人一人の「火を出さない」という心がけです。
- 住宅用消火器……住宅防火には欠かせない機器です。
- 住宅用火災警報器……万一のとき、火災の発生を素早く知らせます。
- 住宅用自動消火装置……天井に取り付ける住宅用下方放出



●住宅火災による死者数の推移と内訳 (単位：人)

	平成7年	平成8年	平成9年
住宅火災による死者数	939	890	923
住宅火災による高齢者(65歳以上)の死者数	503 (53.6%)	498 (56.0%)	499 (54.1%)
住宅火災による子ども(5歳以下)の死者数	36 (3.8%)	48 (5.4%)	43 (4.7%)

※放火自殺者等を除く

- 型自動消火装置や壁に取り付ける住宅用フードファン付レンジ用自動消火装置があります。お年寄りの部屋や台所に適しています。
- 防災品……火の拡大を抑えることができます。カーテンやじゅうたん、寝具などがあります。
- 安全暖房器具……揺れを感じたり異常に過熱したりすると自動的に火が消えます。
- 天ぶら油火災用消火具……スプレー式で片手で一瞬のうちに消火できます。



火を出さないための6か条



暖房器具に燃えやすい物を近づけない



家の周りにも燃えやすい物を置かない



寝たばこは絶対にしないぞ



コンロの火から目を離さないわ



コンセントのほこりにも気をつけて

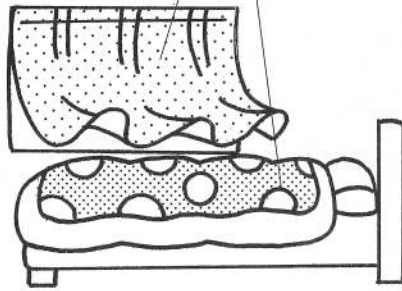


火遊びをしないよ

住宅用火災警報器

安全暖房器具

防炎品

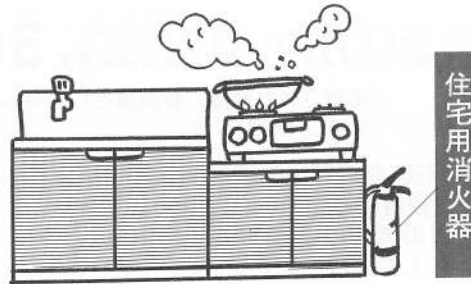


住宅防火診断

現状の防火対策や火気の使い方をチェックし、今後の安全対策を消防署員がアドバイスします。最寄りの消防署などへお問い合わせください。

住宅用自動消火装置

天ぷら油火災用消火具



住宅用消火器

住宅用防災機器等に関するお問い合わせは、最寄りの消防署まで。

平成11年

春の火災予防運動実施について

◆実施期間◆

平成11年4月20日（火）～30日（金）

◆統一標語◆

「気をつけて はじめはすべて小さな火」



家族みんなの「火を出さない」という意識から

財団法人 北海道市町村振興協会 設立20周年記念

政策コンテスト [地域づくり 創出プラン]

北海道市町村振興協会は、あなたの地域づくりの意見を応援します。

地方分権の推進は、21世紀に向けて大きな潮流になろうとしています。

その流れのなかで、北海道の市町村がさらに構造改革を推し進め、自主・自立の時代を歩むためには、

新しい視点でとらえた行財政システムの確立が早急に求められています。

北海道市町村振興協会では設立20周年を迎え、その記念事業として

地域づくりの政策のアイデアを広く募集します。

21世紀の地域づくりをいっそう盛りあげる、あなたの意見をぜひお寄せください。

- テーマ:道内市町村における「地域づくりの政策のアイデア」に関するもので、テーマは自由。
例えば「地域産業活性化」「保健福祉」「環境」「行政改革」など。
- 応募資格:道内在住の個人またはグループ。
- 応募締切:平成11年5月31日(当日消印まで有効)
- 応募作品:400字詰原稿用紙20枚から30枚程度(8,000字から12,000字)で、応募作品は未発表のものに限ります。なお、応募作品は返却しません。
入賞作品の著作権は(財)北海道市町村振興協会に帰属します。
- 応募先:作品最初のページに、テーマ・住所・氏名・性別・年齢・職業を記入のうえ、下記宛に郵送または持参してください。

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 北海道自治会館6階
(財)北海道市町村振興協会事業部「政策コンテスト」宛

最優秀賞(1編) 賞状および副賞賞金 **50万円** | 優秀賞(2編) 賞状および副賞賞金 **30万円** | 入選(数編) 賞状および副賞賞金 **10万円**

※応募された皆様に参加賞としてテレホンカードを贈呈します。

- 審査:宮脇淳氏(北海道大学法学部教授)を委員長とする審査委員会で選考のうえ決定します。
- 発表:入賞者の発表は平成11年7月末日(予定)。入賞者ご本人および市町村にお知らせします。また、平成11年8月に開催予定の市町村長交流会議の席上でも発表します。



《プロフィール》

宮脇淳氏(みやわき あつし)

1956年、東京都生まれ。日本大学法学部卒業。'79年、参議院事務局、'83年、経済企画庁を経て、'90年、日本総合研究所主任研究員。'95年、北海道大学法学部教授。'98年4月、日本総合研究所主席研究員、同年10月、北海道大学法学部教授に復職。

〈主な著書〉

「財政投融資の改革」(東洋経済新報社)、「財政システム改革」(日本経済新聞社)、「図説財政のしくみ」(行財政改革の逆機能) (東洋経済新報社)、「公共経営の創造～地方政府確立に向けて～」(PHP研究所、'99年2月下旬刊行予定)など多数。

※入賞された作品は、小冊子にとりまとめて市町村に配布するとともに、政策情報誌「フロンティア180」、市町村職員研修誌「北海道自治」などに掲載します。

入賞作品の政策の実現について、市町村で調査研究の取り組みがある場合、財政措置を含めて支援します。

お問い合わせ/〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目
北海道自治会館6階 ☎011-232-0281

財団法人 北海道市町村振興協会

健康へのページ

痴呆や寝たきりの原因

脳梗塞を防ぐために

《脳梗塞とは》

脳梗塞は血管の一部が詰まってその先に血液が流れなくなった状態です。脳梗塞が起きると、その部分の脳細胞は血液不足のために死んでドロドロに軟化して、やがてそこが空洞になってしまいます。脳梗塞が脳軟化症という別名で呼ばれるのはこうした理由によります。

また、脳梗塞を起こすと、運動機能の低下で寝たきりになったり、脳の血流量の低下から、痴呆を招きやすくなります。高齢化社会の到来とともに脳梗塞は増えてくるといわれており、介護をどうするかということも大きな問題となってきます。

《前ぶれ発作に注意》

脳梗塞の前ぶれとして起こる、一過性脳虚血発作は、一時的に血管が血栓などによって詰まりますが、その後、血栓が自然に溶けたり、流れたりして、再び血流が再開します。そのため、「手が動かない、足が動かない、片方の目が見えない、めまいがする、ろれつが回らない、物が飲み込みにくい」などの症状が出て、数秒から数分ぐらい、時には数時間後に、自然に症状は治まります。

このような症状があったら、症状が短時間で治まったからといって安心せず、脳梗塞の危険を知らせる重要なサインと考えて、すぐに専門の医療機関を受診して下さい。

《脳梗塞の予防》

脳梗塞を予防するもっとも重要なポイントは、高血圧、糖尿病、高脂血症、心臓疾患などの、脳梗塞の危険因子となる病気をしっかりと治療することです。

また、アルコールや喫煙などを控えることも大切です。

☆☆ たいへんよくがんばりました ☆☆☆

1月29日（金）におこなわれました3歳児健診で、民谷和基くんは虫歯が一本もありませんでした。

これからも歯みがきをがんばって、むし歯をつくらないようにしましょう。



4月の保健事業

7日 (水)	ツベルクリン反応検査 受付13:30~14:00 総合体育館保健室	20日 (火)	三種混合ワクチン予防接種 受付13:30~14:00 総合体育館保健室
7日 (水)	健康相談 受付14:00~16:00 老人いこいの家	22日 (木)	水産加工場健診 受付9:30~ 中央公民館
9日 (金)	ツベルクリン反応判定・BCGワクチン予防接種 受付13:30~14:00 総合体育館保健室	23日 (金)	水産加工場健診 受付9:30~ 中央公民館
14日 (水)	赤ちゃん健診 受付13:30~14:00 総合体育館保健室	28日 (水)	健康相談 受付14:00~16:00 老人いこいの家

狂犬病予防注射の実施のお知らせ

日時／平成11年4月22日(木)

区 域	場 所	時 間
出 来 潤	出来潤会館	午前9:10～9:30
本 別	蓬来谷商店前	9:40～9:50
本 別	木村幸雄宅前	10:00～10:20
本 別	高本吉弘宅前	10:30～10:50
宮 浜	加藤宅前	11:00～11:20
宮 浜	役場前	11:30～12:30
宮 浜	家保水産前	午後1:30～1:50
鹿 部	バス会社前	2:00～2:30
鹿 部	鹿部第二集会所	2:40～2:50
大 岩	川村商店前	3:00～3:20
大 岩	大岩生活改善会館	3:30～3:50

・お・知・ら・せ・ ポリオ予防接種の追加接種

《22～24歳の方を対象に》

昭和50年から昭和52年生まれ(22～24歳)の方は、厚生省が実施した調査によりポリオの抗体保有率が他の年齢層と比較して、低いことがわかりました。

日本にはポリオウイルスはいないとされていますが、

◎ポリオの常在国に渡航するとき

◎お子さまがポリオワクチン接種を受けるとき

に、感染発症する可能性がありますので、再度ポリオワクチンの予防接種を受けることをお勧めします。

なお、希望される方は、次の要領で追加接種を行いますので、申し込み下さい。

実施日：5月13日(木)・14日(金)

午後3時30分～午後4時30分

実施場所：澤田医院

料 金：3,000円

(うち半額は町で負担します。)

申し込み先：保健衛生課

☎7-2111

申し込み期限：5月7日(金)

ご寄付のお礼

・社会福祉協議会へ

毛利イマさん(鹿部)より

三万円、長谷川恵美子さん

(鹿部)より十万円、鹿部漁

協ホタテ部会(団体)より二

万六千三百四十四円、鹿部町母

子寡婦会(団体)より一万円

のご寄付がありました。

ご芳志通り有効に使わせて

いただきます。

本当にありがとうございますま

ご寄贈のお礼

・鹿部消防署へ

根本和子さん(鹿部)より

応接セット4点一式のご寄贈

がありました。

ご芳志通り有効に使わせて

いただきます。

本当にありがとうございますま



おくやみ
もうしあげます

氏 名	享 年	住 所
坂井幸雄	六六才	本別
長谷川留太郎	八一才	鹿部
伊藤慶子	五一才	本別
毛利武蔵	七七才	鹿部
田中鶴子	八五才	宮浜



おたんじょう
おめでとう

氏 名	父 名	住 所
佐藤佑樹	利也	宮浜
佐々木明子	正一	鹿部
成田隆聖	隆也	大岩
菅又勇太	靖仁	鹿部
菅又功也	明也	鹿部

世帯と人口

平成11年2月28日現在
()は前月比です

世帯数	1,582世帯 (-1)
男	2,413人 (+2)
女	2,448人 (-4)
計	4,861人 (-2)

戸籍の窓